



岸 博幸(きし ひろゆき)

慶應義塾大学大学院教授

エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社顧問

エイベックス・マーケティング取締役

一橋大学経済学部卒業後、通商産業省(現・経済産業省)入省。
通産省在籍時にコロンビア大学経営大学院に留学し、MBAを取得。
資源エネルギー庁長官官房国際資源課等を経て、2001年第1次小泉純一郎内閣の経済財政政策担当大臣だった竹中平蔵氏の大臣補佐官に就任。その後、江田憲司衆院議員や元財務官僚の高橋洋一氏らと共に「官僚国家日本を変える元官僚の会(脱藩官僚の会)」を設立。以降、「脱藩官僚」としてテレビや雑誌でも活躍。

講演では地域再生をはじめ、政治経済についての話をわかりやすく、おもしろく理解できるよう解説すると好評である。

【講演テーマ】

「日本経済のゆくえ ～世の中の流れ～」
「地域活性化の鍵 ～自身で考え創造・行動せよ～」
「これからのビジネスを取り巻く経済動向とIT戦略」
「どうなる！？今後の日本と就職活動」

【講演実績】

企業、地方自治体、学校など多数。

【テレビ】

日本テレビ 「太田光の私が総理大臣になったら...秘書田中。」
テレビ朝日 「ビートたけしのTVタックル」
よみうりテレビ 「たかじんのそこまで言って委員会」
テレビ大阪 「たかじんNOマネー?人生は金時なり?」

【書籍】

『アマゾン、アップルが日本蝕む』 (PHP研究所)
『ネット帝国主義と日本の敗北—搾取されるカネと文化』 (幻冬舎)
『脱藩官僚、霞ヶ関に宣戦布告!』 (朝日新聞出版/脱藩官僚の会)
『ブレインの戦術～永田町を動かした政務秘書官のテクニク』 (あさ出版)

<お薦めポイント>

慶應義塾大学大学院で教鞭を執る一方、テレビ、新聞、雑誌など、多くのメディアでも活躍されている岸博幸さん。経済や政治について、わかりやすく、そして鋭い視点から語る岸さんは、今やすっかりお茶の間でもおなじみの顔の一人となっています。講演では、政治経済はもちろん、地域再生などのテーマもAKB48を引き合い出しながら話したりと、面白く誰でも理解できるような解説が好評です。今後の日本経済のゆくえが気になるビジネスマンや地域活性化を考えている経営者団体様におすすめです。